

## ◇現代社会と青年◇

## 現代社会とは、青年とは



むろだて いさお  
室館 勲

株式会社潮流社 社長  
株式会社キャリアコンサルティング  
代表取締役社長

現代社会とは何か。特に不安な部分を列挙する。

コロナ禍、デフレ、食糧自給率が低い、エネルギー自給率も低い、水道管改修工事に百年かかる、未だ改憲せず、安全保障に不安がある、教師の劣化、モンスターペアレンツ、テレビ番組の劣化、エリートへの墮落、大学生の劣化、不健康な国民、食に関する添加物などの規制が甘い、柔軟剤などに含まれる化学物質の規制が甘い、株式市場の国益を守る規制が弱い。

青年とは何か。特に不安な部分を列挙する。

コロナ禍により行動が制約され、人と会わず、コミュニケーション能力が下がり、大半の授業や会議は画面オフでやりたい放題、ストレス耐性も下がる、スマホ中心の生活、判断はネットの口コミや星の数や多数決で決める、自分で判断する機会

激減、自分の意見に自信が持てず人に委ねる、ネットの仮想空間に希望を見出し、対面でのコミュニケーションは極端に弱くなっている、学生なのに本も読まず、ネットゲームとYouTube三昧。そんな若者たちのことである。

明るい将来の日本を目指すなら、現代社会とは何なのかを若者に認識させ「自分の手で未来の日本を構築していく」という意志を持たせることだ。

年を取り過ぎると、人生の持ち時間が少ないため、多くの人は二ヒリストになってしまふ。それに対して二十代、三十代の若者には持ち時間が五十年以上ある。今の自分だけではなく、成長した自分を想像して将来の魅力ある職業や人生の夢を描くことができる。

日本の未来は、若者の力にかかっている。「やる気、本気、その気」になった若者をいかに輩出していくのが、政治の課題だ。

政治家に任せるだけではなく、我々民間人も必死になって若者教育に邁進すべきであろう。

それが、千年以上続く日本が、世界の手本となり未来永劫に繁栄し続けて行く秘訣だと思う。